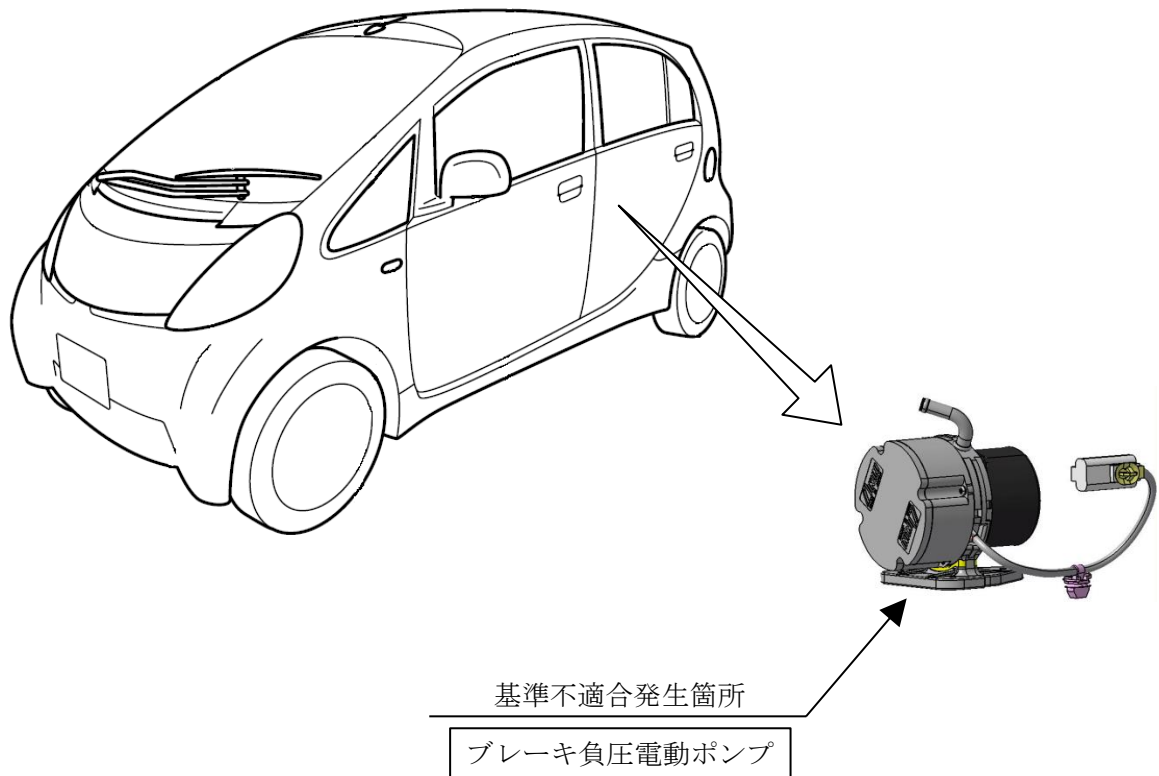


改善箇所説明図



ブレーキ倍力装置に負圧を発生させるブレーキ負圧電動ポンプにおいて、防水構造が不適切なため、使用過程においてポンプ内部に水分が浸入することがある。そのため、電動ポンプの内部が腐食し、ポンプの性能が低下して、最悪の場合、ブレーキ警告灯が点灯するとともに警告音が鳴り、ブレーキペダルの操作力が増大し、制動距離が長くなるおそれがある。

改善の内容

全車両、ブレーキ負圧電動ポンプを対策品と交換する。

なお、交換用部品の準備に時間を要するため、使用者に不具合内容を通知のうえ、交換用部品が準備できた段階で交換する。

注：図中の 内は、交換する部品を示す。

識別：運転者席側ドアローアールヒンジのドア側取付けボルト(上側)の頭部に、白または黄色ペイントを塗布する。